

No. 132

令和8年5月

／／ こんにちは ／／



# 豊前市議会 です



令和7年度 九州周防灘地域議会連携協議会 (令和8年1月29日 中津市にて開催)  
(刈田町から豊後高田市までの五市五町で構成)

## CONTENTS 目次

1月 臨時会(1/26)

3月 定例会(3/2 ~ 3/23) 主な内容

議案の概要	2~4P
令和8年1月臨時会・3月定例会議案審議結果	5~6P
一般質問	7~12P
その他・トピックス・編集後記	13~14P

議会へのご意見をお寄せください

発行 / 豊前市議会  
豊前市大字吉木955  
TEL 82-8137 (直通)

ホームページ/  
<https://www.city.buzen.lg.jp>



# 議案の概要

## 第1回臨時会

令和8年第1回臨時会は、1月26日の1日間の会期で開催されました。

市長より補正予算1件が提出されました。産業建設委員会・文教厚生委員会・総務委員会にて審査され、原案どおり可決されました。

## 第2回定例会

令和8年第2回定例会は、3月2日から3月23日までの22日間の会期で開催されました。

市長より条例案件12件、補正予算4件、当初予算件9件、その他案件3件の合計28件が提出されました。

各委員会で慎重に審査した結果、原案どおり可決されました。

なお、議案第2号、議案第5号、議案第9号、議案第11号、議案第14号、議案第15号、議案第18号、議案第20号については反対討論がありました。

12月議会から継続審査となっていた議案第71号に関して修正案提出の動議があり、賛成・反対討論がなされ、採決を行った結果、修正案は否決され、議案第71号は、原案どおり可決されました。

最終日には、議会運営委員会より議案1件が提案され、原案どおり可決されました。

また、市長より人事案件が提案され、原案どおり同意されました。

## 人権擁護委員の推薦

市長からの提案に対し、全会一致で異議なしとなりました。  
(敬称略)

### 人権擁護委員

豊前市大字吉木

枝光 純子

## 同意案件

市長からの提案に対し、全会一致で同意しました。  
(敬称略)

### 農業委員会委員

豊前市大字中村

山崎 廣美

豊前市大字四郎丸

尾家 清高

豊前市大字大村

川崎 信彦

豊前市大字八屋

松本 克己

豊前市大字赤熊

松本 敏弘

豊前市大字三楽

濱田 剛

豊前市大字鬼木

畑中 安生

豊前市大字今市

我毛 真一

豊前市大字大西

山本 一彦

豊前市大字下河内

青木 一巳

豊前市大字大河内

寺光 正博

豊前市大字八屋

磯永 優二

### 監査委員

豊前市大字八屋

内丸 伸一

## 選挙関係

一部事務組合議会議員に指名推薦により選出しました。  
(敬称略)

### 豊前市外二町財産組合議会議員

豊前市大字八屋

宇都宮 正博

豊前市大字久路土

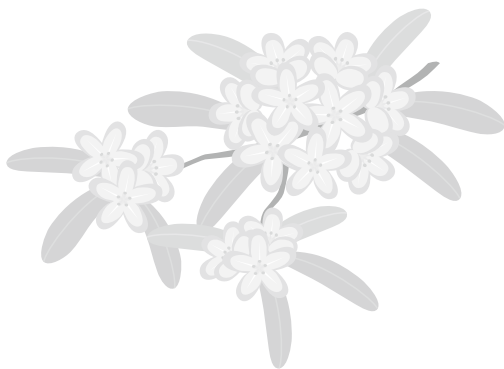
郡司掛 八千代

豊前市大字上川底

平田 精一

豊前市大字篠瀬

岡本 清靖



## 常任委員会・議会運営委員会の委員名簿

◎……委員長 ○……副委員長

総務委員会

◎内丸伸一○増田泰造・爪丸雄太・渡辺美智子・村上勝二・為藤直美・郡司掛八千代

文教厚生委員会

◎梅丸晃○為藤直美・爪丸雄太・渡辺美智子・増田泰造・平田精一・岡本清靖

産業建設委員会

◎秋成英人○梅丸晃・宇都宮正博・爪丸雄太・増田泰造・内丸伸一・郡司掛八千代

議会運営委員会

◎為藤直美○村上勝二・渡辺美智子・梅丸晃・内丸伸一・秋成英人

## 《令和7年度一般会計補正予算の概要》

令和8年第1回臨時会「令和7年度一般会計補正予算(第7号)」の審査を行いました。各常任委員会では、予算の細部にわたり執行部に質問や指摘などを行い、慎重に審査しました。

### 【議案第1号】令和7年度豊前市一般会計補正予算(第7号)

緊急に措置する必要がある経費について、可決しました。

#### 《主な事業》

◇衆議院議員選挙費	17,860千円
◇保育所等物価高騰対策費補助金	582千円
◇物価高騰対策エール券事業	239,527千円

## 《令和7年度一般会計補正予算の概要》

令和8年第2回定例会「令和7年度一般会計補正予算(第8号)」の審査を行いました。委員会では、予算の細部にわたり執行部に質問や指摘などを行い、慎重に審査しました。

### 【議案第15号】令和7年度豊前市一般会計補正予算(第8号)

国庫補助事業及び県補助事業の確定、その他特に措置する必要がある経費について、可決しました。

#### 《主な事業》

◇退職手当	74,669千円
◇ふるさと納税受付等業務委託料	12,500千円
◇県営ほ場整備事業負担金	17,406千円
◇農地集積・集約化対策事業費補助金	7,737千円
◇文化財災害復旧費	5,924千円

### 【議案第71号】「豊前市敬老祝金条例の一部改正について」の修正案は否決

豊前市敬老祝金条例の一部改正に対し、敬老祝金の支給年齢等を変更する修正動議が、宇都宮議員・為藤議員・村上議員より提出されましたが、賛成少数で否決となりました。

(修正理由)

敬老祝金の対象者を100歳の者に限定するのではなく、多年にわたり社会の進展に寄与してきた高齢者とするため。

#### 【修正案に対する賛成討論】

◎敬老祝金の大幅な削減が提案されているが、急激な削減で、市民への説明が不十分なため、多くの高齢者に失望と行政への不信感が生まれる。節目の年を祝い、高齢者に寄り添う政策の実現をお願いする。

#### 【修正案に対する反対討論】

◎本案は、委員会において継続審査とされ、その後、制度の必要性や市財政への影響、高齢者施策全体のあり方について十分な審議を重ね、委員会において賛成多数で可決すべきものとした経過がある。この結果は、重く受け止めるべきものである。ただ財政を緊縮するだけでなく、敬老祝い金を縮小した分、高齢者の社会のために目まぐるしく変わる社会情勢の中、長期的な目線で、どんなニーズに応えていくかということが重要である。これから先を見たとき、原案が、真の高齢者のための施策につながっていくものと考え、修正案に反対する。

## 産業建設委員会の申し入れ事項

◎水道事業会計については、費用抑制のため、責任水量の協議に努めること。

## 総務委員会の申し入れ事項

◎各種計画などのパブリックコメントについては、多くの人の意見が反映されるよう、工夫すること。

以上、申し入れました。

# 令和8年度

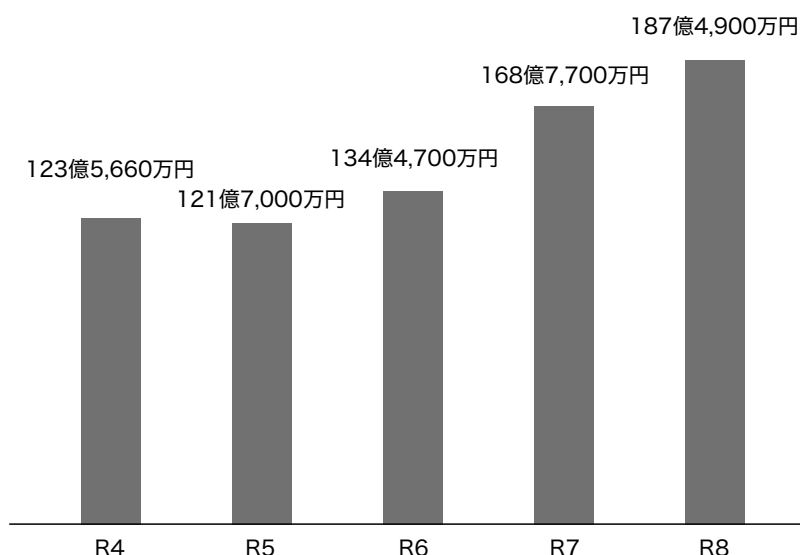
# 一般会計当初予算

# 総額187億4,900万円

予算特別委員会で  
2日間慎重審査

3月定例会では、予算特別委員会が設置され、「令和8年度一般会計当初予算」について審査を行いました。委員会は、3月17日～18日の2日間にわたり開催し、慎重審査を行いました。委員会では予算の細部にわたり執行部に対して多くの質問や指摘がなされました。

一般会計当初予算の推移



(対前年度 +18億7,200万円(+11.1%))

## 《主な要因》

1. 投資的経費(学校再編成事業等の増) 12億7,662万円
2. 扶助費(障害者福祉費等の増) 2億0,250万円
3. 物件費(給食材料費等の増) 9,745万円

## 予算審査に関わる 予算特別委員会が 設置されました。

メンバーは以下のとおりです

委員長	爪丸 雄太
副委員長	平田 精一
委員	宇都宮 正博
委員	渡辺 美智子
委員	増田 泰造
委員	梅丸 晃
委員	村上 勝二
委員	為藤 直美
委員	内丸 伸一
委員	秋成 英人

## 予算特別委員会の申し入れ事項

- ◎ 今後の公共施設の利活用については、豊前市公共施設等総合管理計画を適宜見直し、具体的な方向性を示すこと。

以上、申し入れました。

# 令和8年1月臨時会 議案審議結果

「○」… 賛成 「●」… 反対  
 「議長」… 議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案等の名称	審議結果	宇都宮正博	爪丸雄太	渡辺美智子	増田泰造	梅丸晃	村上勝二	為藤直美	内丸伸一	秋成英人	郡司掛八千代	平田精一	岡本清靖	賛成	反対
議案第1号	令和7年度豊前市一般会計補正予算(第7号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0

# 令和8年3月定例会 議案審議結果

「○」… 賛成 「●」… 反対  
 「議長」… 議長職のため表決に参加しない  
 「除斥」… 議案に直接関係があるため表決に参加できない

議案番号	議案等の名称	審議結果	宇都宮正博	爪丸雄太	渡辺美智子	増田泰造	梅丸晃	村上勝二	為藤直美	内丸伸一	秋成英人	郡司掛八千代	平田精一	岡本清靖	賛成	反対
議案第71号修正案	豊前市敬老祝金条例の一部改正についてに対する修正案	否決	○	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	議長	3	8
議案第71号	【12月議会からの継続審査分】 豊前市敬老祝金条例の一部改正について	原案可決	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	議長	8	3
議案第2号	豊前市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	議長	8	3
議案第3号	豊前市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第4号	豊前市集会所条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第5号	豊前市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議長	10	1
議案第6号	豊前市火入れに関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第7号	豊前市営住宅管理条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第8号	豊前市定住促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第9号	部制廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議長	10	1
議案第10号	豊前市長等の給与の特例に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第11号	豊前市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議長	10	1
議案第12号	工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第13号	指定管理者の指定について(豊前市海業支援施設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案第14号	豊前市第5次行財政改革推進プランの策定について	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議長	10	1
議案第15号	令和7年度豊前市一般会計補正予算(第8号)	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議長	10	1

議案 番号	議案等の名称	審議 結果	宇都宮	爪丸	渡辺	増田	梅丸	村上	為藤	内丸	秋成	郡司	平田	岡本	賛 成	反 対
			正博	雄太	美智子	泰造	晃	勝二	直美	伸一	英人	八千代	精一	清靖		
議案 第16号	令和7年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案 第17号	令和7年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案 第18号	令和8年度豊前市一般会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議長	10	1
議案 第19号	令和8年度豊前市国民健康保険事業特別会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議長	10	1
議案 第20号	令和8年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議長	10	1
議案 第21号	令和8年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案 第22号	令和8年度豊前市宮駐車場事業特別会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案 第23号	令和8年度豊前市バス事業特別会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案 第24号	令和8年度豊前市水道事業会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案 第25号	令和8年度豊前市公共下水道事業会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案 第26号	令和8年度豊前市東部地区工業用水道事業会計予算	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案 第27号	豊前市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議長	10	1
議案 第28号	豊前市印鑑条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案 第29号	令和7年度豊前市一般会計補正予算(第9号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
議案 第30号	豊前市議会委員会条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
諮問 第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議 なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
同意案 第1号	豊前市農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	0
同意案 第2号	豊前市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	除 斥	○	○	○	○	議長	10	0



議長  
岡本 清靖



副議長  
平田 精一

## 議会からのお知らせ

議事運営上

議長・副議長は、原則として一般質問を行いません。

# 一般質問

そこが聞きたい  
なんとかかしたい

## 『新世清友会』の一般質問



平田 精一



秋成 英人



内丸 伸一

- (内丸伸一議員)
- ① 企業誘致
  - ② 市民の安全・安心
  - ③ 移住・定住・子育て支援



市議会会議録はこちらから

豊前市議会

検索

QRコードから  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。



※ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。  
※文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です・ます調」ではなく、「だ・である調」に統一しております。  
詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。  
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いてありますので、お気軽にご覧ください。

## 移住・定住・子育て支援について

**内丸議員** 在宅レスパイト事業は、医療的ケア児や重度障害児を在宅で介護している家族に休息を確保するための制度である。特徴として、医療行為に対応できる看護師が自宅を訪問、保護者は、その間に通院、買い物、休息が可能になる。そこで、豊前市における医療的ケア児及び重度障害児を在宅で療育している世帯数、その内、訪問看護を利用している世帯数、また、在宅介護を行う保護者の精神的負担や介護離職の実態把握をしているか。

**福祉課長** 医療的ケア児のいる世帯は、現在3世帯である。重度障害児という明確な定義がないが、療育手帳と身体障害者手帳の取得状況は、18世帯である。訪問看護利用世帯数も市では把握できないが、令和6年度に訪問看護情報提供書が市に提出された利用世帯数は、16世帯である。この内、医療的ケア児及び重度障害児に該当する方への訪問は、2世帯である。

**内丸議員** 人口を増やす施策も大事だが、今住んでいる市民が安心して暮らせる支援こそが、本当の定住政策ではないだろうか。豊前市がどんな子どもでも安心して育てられるまちと胸を張って言えるよう、ぜひ在宅レスパイト事業の拡充を前向きに検討していただきたい。

**福祉課長** こども家庭庁が創設され、類似する移動支援について、事業の見直しを検討されているので、市として活用できる補助金や事業があれば、活用に向けて動いてまいりたい。

**内丸議員** 人口減少は毎年400人規模で進んでいる。今すぐ大規模な財政出動を求めている。近隣自治体水準への引き上げ、ターゲットを絞った重点支援、徹底した情報発信、これだけでも流れは変えられると思うが、いかがか。

**市長** 子育て、定住に関することを近隣に合わせたい。こうと今やっており、例えば、ご指摘のあった医療的ケア児を持つ親が、安心して子どもと一緒に生活することができるといえるのは、非常に大切だと思う。子を持つ世代や若い層に特に注力していくことが、市全体の活力につながると思っており、高齢者支援サービスにも、若い方が増えることにより充実させることも可能だと思っている。しっかりと取り組んでいきたい。

**内丸議員** 豊前で子どもを育てたい、豊前に家を建てたい、そう言ってくれる家庭に豊前市を選んでくれるような政策を実現していただきたい。

# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『無会派』の一般質問

(増田泰造議員)

- ① 豊前市の木・花・鳥
- ② 豊前市の海浜の環境保全
- ③ 手話施策推進法と本市の取組
- ④ 高次脳機能障害者支援法



(郡司掛八千代議員)

- ① 防災に関わる支援と対策
- ② 豊前市における外国人との共存・共栄・共生条例の策定
- ③ ふるさと納税と寄付金、連携、用途



(渡辺美智子議員)

- ① 鳥獣被害対策の現状と担い手確保の戦略
- ② 太陽光発電施設の適正管理と景観保全に関する進捗状況
- ③ 在留外国人との共生社会に向けて、進捗状況



(梅丸晃議員)

- ① 地域循環共生圏
  - ・カキ殻の循環利用
  - ・地元農家と飲食店のマッチング
  - ・使用済み紙おむつの資源化
- ② 天地山公園を官民連携で活気のある公園に



(為藤直美議員)

- ① SDGs 持続可能な豊前市未来計画



(爪丸雄太議員)

- ① スポーツ振興



(宇都宮正博議員)

- ① 林業振興
- ② アライグマ対策



(村上勝二議員)

- ① 豊前市の公共交通
- ② 市の財政
- ③ 包括的性教育の取組を



市議会会議録はこちらから

豊前市議会

検索

QRコードから  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。



※ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。  
※文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です・ます調」ではなく、「だ・である調」に統一しております。  
詳細については、市のホームページに全文を掲載しておりますので、こちらをご覧ください。  
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いてありますので、お気軽にご覧ください。

# 高次脳機能障害者支援法について



増田 泰造

本年4月1日から施行される法律であるが、その内容はどのようなものか。

**増田議員** 高次脳機能障害者支援法についてお尋ねする。この高次脳機能障害とはどのような障害か。

**福祉課長** 事故や脳血管疾患などにより起こる二次的な障害で、記憶障害や認知障害などが出現する疾患である。

**増田議員** この障害は事故や脳卒中などで脳が損傷したことによる後遺症で、外見上は通常者と変わらないため周囲から理解が得られず、社会生活が困難になることもある。記憶障害の他、計画の遂行が困難になり仕事や学業に支障が出て、周囲から甘えている、怠けていると障害のことをなかなか理解されない。医療関係者ですら十分理解していない現状があると指摘されている。この支援法は昨年12月16日に参議院本会議で成立し、

**増田議員** この件について、市長いかがか。

**福祉課長** この法律は、高次脳機能障害への理解を促進するとともに、当事者の自立と社会参加のための生活全般にわたる支援を、どの地域でもあらゆる段階で切れ目なく受けられるようにするため、令和8年4月1日に施行される。具体的な施策は、当事者や家族への生活支援、就労支援、国民や医療従事者等への知識の普及と啓発、地域の支援体制の構築などがある。

**増田議員** この障害と法律を市民だけでなく、医療・福祉・教育・企業等の関係者にも広く周知してもらうことが大切だと考えるが、いかがか。

**福祉課長** おっしゃるとおり、様々な方に周知することが大切である。豊前市では、まず法律が施行されることを市報で周知することを進めている。法律の施行に関する留意点が国から出されていないので、様々な状況を確認したい。

また、周囲の方に理解してもらおうのが難しいと思っ



る。市報で周知するとともに、国や県と連携し、自治体としてこの障害の認知・理解を進めていかなければならないと感じている。4月1日以降、どうすることが適当か検討しながら取り組んでいきたい。

**増田議員** まず、広報から願います。

# 豊前市における外国人との共存・共栄・共生条例の策定について



郡司掛 八千代

会をつくり、理解することでトラブルを最小限に抑えられるのではないか。今までのように取り組んできたのか。

**郡司掛議員** 豊前市に現在住んでいる外国人の国籍と人数、人口に対して何%か。

**国際共生推進室長** 令和8年2月末現在、豊前市の外国人は24の国と地域から632人で、人口2万2909人に対し、76%である。

**郡司掛議員** 想像もできなかったことが起き、びっくりしている。日本語おしゃべり発表会に来ていた外国人に、ごみの出し方について問いかけたところ、ごみの仕分けは難しいとの返答だった。ごみ出し習慣のない国から来られた方も多く、近年は市民のごみの出し方にも驚くような事例があると聞いている。これは、外国人だけの責任だろうか。言葉は調べれば分かる時代であり、外国人と市民が触れ合う機

会をつくり、理解することでトラブルを最小限に抑えられるのではないか。今までのように取り組んできたのか。

る。外国人が増加することを前提に、多くの自治体で条例の制定が始まっているが、豊前市の方針を伺う。

**国際共生推進室長** ごみ分別の習慣がないところから日本に来て、苦勞している外国人が多い。そこで生活環境課と連携し、4カ国語対応の分別方法等を作成してきたが、多国籍化が進み、困難になった。したがって、翻訳アプリを使い、ごみ分別の説明を行うため、翻訳しやすいよう、意味の分かるやさしい日本語を活用してパンフレットを作成している。

**生活環境課長** 転入して来た外国人に対し、分別ガイドブック、やさしい日本語版のごみの分け方を渡し、翻訳アプリで確認できるように努めている。

**郡司掛議員** 外国人の増加や地域の一員としての貢献が進む中で、多くの自治体が多文化共生推進条例などを制定し、ルールやマナーの啓発、行政サービスの向上に取り組んでい

る。外国人が増加することを前提に、多くの自治体で条例の制定が始まっているが、豊前市の方針を伺う。

**国際共生推進室長** 令和2年に多文化共生の推進にかかる指針を定め、総合計画においても国際共生のまちづくりを明記し、施策を推進している。今後、国の外国人施策や居住実態の変化に対し、既存の計画や指針に基づき、柔軟に対応してまいりたい。

**市長** 外国の方が地域の一人として生活している現状を変えるのは非常に難しいと思っ

ている。室長が言ったとおりだが、外国人との共存・共栄をしていけるような施策に取り組んでいかなくてはならない状況に来て

いると思うので、今後ともご協力いただきたい。



# 鳥獣被害対策の現状と担い手確保の戦略について



渡辺 美智子

**渡辺議員** 本市では、山間部から千東地域付近に加え、佐井川沿いの三毛門地区にかけてもシカ・イノシシによる被害が発生し、その被害は年々増加傾向にある。被害が拡大すれば農家の経営意欲の低下、さらには営農継続の断念に繋がりがかねない。現在、国の交付金活用や市独自の対策を講じているが様々な要件があり、個人農家、小規模農家には非常に使いにくい制度となっている。6月議会では「要件緩和ができないか研究していく」と答弁があった。その後数か月経過しているが、研究手段等の詳細は。

**農林水産課長** 鳥獣被害のある中山間地域において面積要件の緩和を検討している。補助金要綱など変更の精査をしているところである。

**渡辺議員** 緩和していくことにより、使いやすい制度に変われることを期待する。以前より同様の質問が度々出ている。しっかりと研究し、目標を定め結果を出して欲しい。

**市長** 農業被害額1,600万。面積要件を緩和しながら使いやすいものにしていかねばならない。これは一つの例だが、その他含め、今までの縦割りから基礎自治体であるからこそできる横串を刺した組織運営をつくり、市民の困りごと、行政サービスの向上を図っていきたい。

**渡辺議員** 若手農家から、有害鳥獣対策はいたちごとで非常に大変。後継者や新規参入者にとって大きな壁であるとの声がある。本市は、どのようにお考えか。

**農林水産課長** 鳥獣害対策における農業者の負担軽減については、各集落に働きかけ新規捕獲員の確保に努めている。また、農業者においても自衛する必要があるため新規捕獲員と

なるよう啓発していく。新規狩猟免許取得者に対しては、狩猟免許取得にかかると受験料・免許更新費用・狩猟税などの補助を行っている。引き続き継続実施し、捕獲員の確保に努めていく。

**渡辺議員** 鳥獣被害対策は、個体群管理・侵入防止対策・生息環境管理の三本柱を一体的に進めてこそ成果が出るものであり、どれか一つでは不十分だ。農家の経営意欲を守るためにも、場当たりの対応ではなく、この三本柱を戦略的に組み合わせ、持続可能な対策が不可欠。市としての明確な方針と具体的な答弁を求める。

**市長** 個体管理・侵入防止対策・生息環境の管理を行うことは、農林だけではなく生活環境など多くの部署をまたぐ案件であり、部局横断した対策が今後必要となる。組織を挙げて、組織をチームとしてまとめられる体制をつくりながら取り組んでいく。

# 天地山公園を官民連携で活気のある公園に



梅丸 晃

**梅丸議員** 2020年9月議会で天地山の運営の民間委託を提案した。天地山は豊前を代表する公園で、このときの提案は、民間のアイデア溢れる営業により集客力を上げて、稼げる公園にしてはという内容であった。2021年12月議会では、スポーツイベントの主催者が求められるときはキッチンカーが出店できる仕組みづくりと環境整備をお願いし、こちらは以後、グラウンドにてキッチンカー等が出店できるようになった。このときの提案は、公園全体をPark & Peopleによる民間委託を提案したが、なかなかハードルも高いので、今回は部分委託で提案をさせていた。具体的には公園内の管理事務所前の広場と階段を上がった中央広場、そしてイベント広場の

の野外音楽堂を民間に部分委託をし、1年を通してイベントやマルシェなどを開催していただき、もっと賑わい、そして活気ある公園にしてはと考える。まずは部分委託をしながら継続的に天地山公園が活性化する仕組みをつくっていただきたいが、執行部の考えを教えてください。

**都市住宅課長** 天地山公園の管理については、Park & Peopleや指定管理者制度の導入を検討してきたが、既存施設には収益を得るための飲食店や売店等の便益施設がなく、排水処理等の問題もあり厳しい。ご提案の部分委託は、公園内行為の許可の場所と重複し、公園内許可が煩雑になることが懸念される。しかし、公園利用者のニーズの多様化もあり、公園の活性化、魅力向上の観点から、管理事務所前、中央広場、野外音楽堂の広場で、民間のイベント等の企画があれば、移動販売車等による販売等も公園占用で対応して

いきたい。今後は公園占用として対応しながら、問題点や課題を洗い出し、将来的には部分的に民間委託をしていけるよう検討し、イベント企画事業者へアピールしていきたい。

**梅丸議員** 課長の答弁を受け、市長の考えを。  
**市長** 制約もあるので少し時間をいただき、民間に任せたい部分任せなければならぬと思っているが、手続きもあるので、どうクリアできるか今後検討しながら、ご指摘の方向性で考えたい。

**梅丸議員** この提案は三度目であり、ぜひ進めていただきたい。コロナ禍明け以降、市内でイベントを興す会社や地域を盛り上げようと頑張っている地区も出てきた。意欲のある民間に部分委託をし、賑わい、活気ある天地山公園となることを願っている。



# SDGs 持続可能な豊前市の未来計画について



為藤 直美

**為藤議員** 豊前市の現状と、各課が抱える課題、それに対する取組、改善に向けての方向性などを伺う。少子高齢化の問題について、市長の考えを伺う。

**市長** いま100人を切っている出生数だが、子どもの数をまずは増やしていきたい。そして将来的には豊前市で働ける環境、残っていただける豊前市を作っていくことが大切である。

**為藤議員** 少子高齢化、豊前は変わってきたぞというような取組を、ぜひお願いしたい。4月に蔵春学園がいよいよ開校だが、合岩中学校の跡地利用について、どのような方向性であるか。

**市民協働課長** 現在検討している最中である。

**為藤議員** 期間が空けば空くほど手間と費用が掛かる。合岩中学校跡地は、

自然豊かな環境のいい場所にある。農業体験やボランティア活動、スポーツ、短期合宿、木材加工、企業誘致など、色々な側面から知恵を出し、地元と連携しながら活用することで、地元

に生まれる雇用も考えられる。遅い対応だと企業誘致も進めず、このままだと11校もある学校跡地利用については、今後、豊前市の大きな可能性を秘めており、スピード感を持って早めに地域と連携していくことが望ましいと思うが、今後の方針とタイムスケジュールを伺う。

**副市長** ひとつもな質問だと思ふ。11校あるので、全部同じスピードというのは、なかなか難しいと思ふ。空いた所からというのが一番理想的だが、1件ずつでも成約に結び付けたい。

**為藤議員** GIGAスクールが始まり、Googleの活用が80%を超え、子どもたちが社会に出るときには、大部分がGoogleを活用する。同時に書類を共有し、案内の電子化、アプ

リの活用などは、今すぐにも展開できる案件だと思う。時代に乗り遅れることのない、スピード感のある対応をお願いしたい。

市内に再生紙工場があるのはやはり強みであり、紙ごみを徹底的に分類し資源ごみとして活用する提案である。地域循環型ナンバーワン、オンリーワンを目指し、アクションを起こすためにも、プロジェクトチームが必要と考えるが、市長いかがか。

**市長** 市の財政に効果があると思っている。プロジェクトチームを含め、前向きに検討したい。

**為藤議員** 住みたいまち豊前、地域循環型日本一を挑戦し、空き家バンク利用は達成100%以上、子育てするなら自然豊かな豊前市で、健康寿命アップ、これらをすべて網羅した質問になったが、国や県と連携し、SDGs、未来都市登録に向け、こどもまんなかサポーター宣言の取組を、ぜひ豊前で起こしていきたい。

# スポーツ振興について



爪丸 雄太

**爪丸議員** 豊前市には、様々なスポーツ施設がある。スポーツ施設の持続可能な活用方法、広域行政によるスポーツ振興の重要性について、市長の考えを伺う。

**市長** スポーツ施設は広域で維持していく、広域で盛り上げていく必要がある。どうやってスポーツ施設の維持管理、そしてブラッシュアップしていくかを検討しなければならない。

**爪丸議員** 豊前市でのスポーツ振興助成金の活用実績について伺う。

**生涯学習課長** 令和4年度、公益財団法人日本パラスポーツ協会が実施する、障害者スポーツ実環境構築支援事業で718万8,060円の助成があり補助率は10分の10である。令和6年度、能徳体育施設の照明設備

リース料については、デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、補助率は2分の1である。ダイバーシティDAY事業の約13万円に對し、同じくデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、補助率2分の1である。

**爪丸議員** 豊前市内小・中学校放課後の活用方法について伺う。

**学校教育課長** 令和6年度は約70団体から利用の申請があり、施設使用料については、照明代以外の減免規定もあり、小・中学校の合計が約130万円となっている。

**爪丸議員** 地域の方々にスポーツや文化の活動拠点、そして学校教職員の業務負担軽減のためにも、学校開放の事業化を提案するが、執行部の考えを伺う。

**学校教育課長** 学校部活動の地域移行等や、施設等の管理を教育委員会で行わなければならないので、今後研究していく。

**爪丸議員** 去年9月議会

の一般質問で学校部活動のガイドライン改定を提案したが、進捗状況について伺う。

**学校教育課長** 教育委員会では今年度、豊前市学校部活動の在り方に関する指針について、ガイドラインを策定した。学校や部活動指導員・外部指導者にも周知を行っていく。

**爪丸議員** 保護者や子どもたちにも部活動指導員や外部指導者の学校部活動での役割や立場を理解していただくためにも、ガイドラインを各学校のホームページに記載していただきたいが、執行部の考えを伺う。

**学校教育課長** 教育委員会でも報告し、承認をいただいたのでホームページに載せたい。

**爪丸議員** 豊前市の子どもたちが自らの意思と力で選んだ進路、そしてさらなる夢に向かう子どもたちにエールを送る。



# 林業振興について



宇都宮 正博

**宇都宮議員** 本市では戦後に植えられたスギ・ヒノキが木材利用に適した林齢を迎え、収益を上げられるようになった。一方、伐採後に再造林をしなければ林業の持続性や森林の多面的機能が発揮されなくなる。持続可能な森林経営を推進するための市の取組方針を伺う。

**農林水産課長** 森林経営管理制度を検討しながら、効率的な施業、適正な管理経営、林道等の整備を行っていききたい。

**宇都宮議員** 市は、森林の現状を把握しており、かつ信頼できる主体として大きな役割を果たすことが求められるが、森林経営管理制度について、どのような取組を行い、経営管理の集約化にどのような課題があるか。

**農林水産課長** 森林所有者に今後の経営管理についての意向調査を行っているが、経営管理に関心がない方も多い。また、適切な相続登記が行われていないところもあり、施業の集約化が進まない要因と考えられる。

**宇都宮議員** この制度には、経営に関心の低い方や持ち主不明の森林について、市が経営管理権を取得できる特例措置がある。本市でも効率的施業のため、特例措置への対応が必要ではないか。

**農林水産課長** このような森林を含まなければ事業化が難しい箇所については、森林経営管理制度の活用も検討したい。

**宇都宮議員** 再造林は、スギ・ヒノキが一般的だが、クヌギやセンダンなど20年サイクルで利用できる早生樹や広葉樹の検討も有効ではないか。

**農林水産課長** クヌギやセンダンは有効な選択肢になると考える。今後、モデル的な取組として検討したい。

討したい。

**宇都宮議員** 次に森林が吸収する二酸化炭素などを取引可能な価値として企業が購入する仕組みであるJクレジットの取組について伺う。

**産業建設部長** 検討したことはあるが、初期費用負担で数年は赤字になると考える。今後、再度検討するようになっていく。

**宇都宮議員** 持続可能な森林経営を実現するため、森林経営者でもある市の林業振興の考えを伺う。

**市長** 森林経営管理制度などを利用し、まとまった面積をどう活用し、どう循環させるのか。Jクレジットの取組や森林バリオマス等様々な取組を検討していくことが、森林・林業の発展につながると考える。

**宇都宮議員** 豊前市の収益につながる取組として、林業振興の検討内容を深めていただきたい。

# 豊前市の公共交通について



村上 勝二

**村上議員** 政府は今年第3次交通政策基本計画を閣議決定した。しかし、ここでは交通事業が独立採算制を前提として存在することは、これまでもま

して困難となっており、このままではあらゆる地域において交通崩壊が起きかねない。こうした危機感がこの計画には表されていない。もはや事業者任せでは、交通体系を維持、確保、そして活性化することは不可能である。交通は、人やモノの交流や活動を支え、国民生活にとって欠かせないものであり、住民に身近な公共交通を維持・活性化・再生する公共交通に切り替える必要がある。

まちづくりと一体の地域公共交通政策を進めなければならぬ。そこで豊前市のこの公共交通の現状について伺う。

**交通政策室長** 豊前市の地域交通は、岩屋線、轟線、畑線、櫛狩屋線の4路線を運行する豊前市バス、豊前市役所から吉富町を經由し、中津市民病院までを運行するコミュニティバス豊前・中津線、黒土、三毛門地区の一部を自宅から病院などへの目的地へ運行するデマンド型乗合タクシーがある。

**村上議員** それでは、交通空白地域等の対策について伺う。

**交通政策室長** バスの利便性が低い交通空白地である黒土、三毛門地区の一部で、令和2年度よりデマンド型乗り合いタクシーを導入している。地域の実情に合った移動サービス等の導入について、国や県と協議を行い、豊前市地域公共交通会議に諮って、今後も地域交通空白地域の解消に取り組んでいく。

**村上議員** 交通空白対策の計画の作成実行、さらに評価等を担う地域交通専任の担当者というのは、豊前市には置いているか。

**交通政策室長** そこまでは置いていない。

**村上議員** 全国的にも一人も置いていない自治体が750自治体ある。豊前市では地域公共交通会議というものが開かれており、まちづくりマネジメントの主体となっている。官民協働の取組への推進が必要だと思うが、市長の見解を伺う。

**市長** 高齢化率が進んでいる豊前市において、公共の足を確保するというのは、非常に大切なことだと思っている。交通弱者、交通空白に対しては、何らかの措置を今後は検討していかないと考えている。御指摘を踏まえ、今後の対策を、市民のためにやっていきたい。

**村上議員** 市民の足の確保のため、また高齢者が免許証を手放してどうするかという悩みに迷わないようにしていただきたい。



## 産業建設委員会の視察研修



岡山県英田郡西粟倉村の視察の様子

令和7年11月11日～12日の日程で視察研修を行いました。西粟倉百年の森林協同組合では、「百年の森林構想」について事業内容や成果等の説明を受け、意見交換を行いました。

また、つやま産業支援センターでは、民間人材と市職員が協働し、積極的な企業訪問をベースに関係機関と連携した支援活動について、説明を受けました。活発な意見交換を行い、有意義な研修となりました。

## 総務委員会の視察研修



薩摩川内市の研修の様子

令和8年1月19日～20日の日程で視察研修を行いました。鹿児島県薩摩川内市役所では、「閉校跡地利活用」について、また、宮崎県えびの市役所では、「えびの市移住・定住支援センター」について、事業内容の説明を受け、意見交換を行いました。

豊前市も、学校再編後の学校跡地について、早急に検討する必要があること。また、移住・定住については、人口減対策のため市も取組を進めていることから、先進自治体の状況を知ることができました。

## 文教厚生委員会の視察研修



ネウボランドだいとうでの研修の様子

令和8年2月4日～5日の日程で視察研修を行いました。大阪府大東市役所では、介護予防事業の取組のひとつである「大東元気でまっせ体操」について説明を受け、その後、一般の方と一緒に議員も健康体操を体験しました。「ネウボランドだいとう」については、妊娠・出産・子育てに関する総合窓口を一本化することで、切れ目のない相談支援を行う事業について説明を受けました。

それぞれの事業内容や成果、現地視察を行い、有意義な研修となりました。

※ネウボラとは、福祉大国フィンランドの言葉で、アドバイス[neuvo]の場所[la]という意味。ネウボランドだいとうは、福祉大国フィンランドの様な切れ目のない支援をめざし、つけられた愛称です。

# 常任委員会の構成が変わりました

常任委員会等の委員の選任、新しい議会の構成が決まりました。

## 常任委員会構成

◎……委員長 ○……副委員長

### 総務委員会 (7人)

- ◎ 郡司掛 八千代
- 宇都宮 正博
- 爪丸 雄太
- 村上 勝二
- 為藤 直美
- 内丸 伸一
- 秋成 英人

### 文教厚生委員会 (7人)

- ◎ 梅丸 晃
- 為藤 直美
- 渡辺 美智子
- 増田 泰造
- 村上 勝二
- 内丸 伸一
- 岡本 清靖

### 産業建設委員会 (7人)

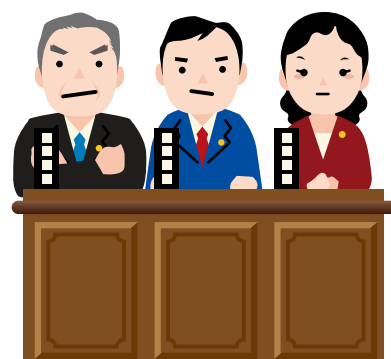
- ◎ 秋成 英人
- 梅丸 晃
- 宇都宮 正博
- 爪丸 雄太
- 渡辺 美智子
- 増田 泰造
- 平田 精一

### 議会運営委員会 (6人)

- ◎ 為藤 直美
- 秋成 英人
- 爪丸 雄太
- 増田 泰造
- 梅丸 晃
- 郡司掛 八千代

### 議会選出監査委員 (1人)

内丸 伸一



## 編集後記

市民の皆様こんにちは。

新年度がスタートして、一ヶ月近くが経とうとしています。

新生活が始まり、日々の生活にも慣れ始めた頃だと思われます。

また、大型連休も近づいてまいり楽しみになされている方々も多くいると思います。私もその一人でございます。

大型連休が、皆様にとって素晴らしい日々になること、そして皆様のご健勝とご多幸を心より祈っております。

爪丸 雄太

次回の定例市議会  
は  
**6月**です

## 議会を傍聴しましょう

市議会の様子を知る最もよい方法です。  
みなさんの傍聴をお待ちしています。  
また、本会議については、インターネット中継  
をしております。

- 編集 編集委員会  
委員長：梅丸晃  
副委員長：渡辺美智子  
委員：爪丸雄太 増田泰造  
村上勝二
- 印刷 築上印刷株式会社